



南葛西第二小学校だより



潮風

教育目標「自立と貢献」～学力保障の南二小～

令和7年1月31日
江戸川区立南葛西第二小学校
第10号



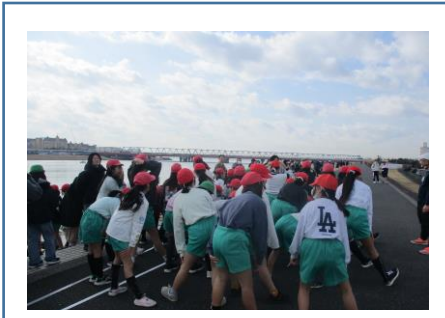
南二マラソン大会終わる！

1月23日(木)、絶好のマラソン日和に恵まれ、なぎさニュータウン横の土手で、「南二マラソン大会」を実施しました。

低学年は800m、中学年は1000m、そして、高学年は1700mの距離を、参加した児童は皆、走り切りました。長い距離を走るといふことに得手・不得手はありますが、どの児童も精一杯頑張る姿が印象的でした。自らのキャバを広げるといった点からも、「自分に負けない」で一生懸命に取り組むことは、マラソンに限らず小学生には必要です。来年度は、保護者の方も何名か一緒に走れるといいなと思いました。

以下、トップランナーの児童を紹介します。(全校朝会で表彰、各学年男女別1位)

1年男	Y.K	1年女	M.M	2年男	M.H	2年女	A.R
3年男	Y.N	3年女	H.T	4年男	B.S	4年女	T.M
5年男	S.T	5年女	E.Y	6年男	K.K	6年女	O.M



お次は漢字検定だ！

1月31日(金)は、漢字検定の日でした。今回の申込者数は77名で、昨年度と比べて大幅に増えました(昨年度は63名)。また、受検最上級は昨年度と同じ5級ですが、こちらも申込者数が2名から19名へと大幅に増加しました。(3~6年)

児童たちのチャレンジ精神が高まっていることの証ではないかと受け止めています。全員が合格し、笑顔で発表の日を迎えることを願っています。ファイト！

給食・保健活動の充実の成果

本校では、「残食率」という数値を目安に、フードロス対策を図ってきました。「残食量÷提供量×100=残食率(%)」となります。抜粋となりますが、以下、お伝えします。

4月:1.9%、6月:1.0%、9月:0.6%、11月:0.8%、**12月:0.0%**

なんと！12月は平均にすると、0.0%となりました。これには仕掛けもあって、残さず食べた学級を毎月表彰していることが挙げられます。12月には8学級(2-4、4-1、4-2、4-3、5-1、5-2、5-3、6-2)が、「スペシャルもりもり賞」を受けています。

一方、保健関係では、虫歯対策の成果が表れてきています。江戸川区では、学校教育という枠を超えて「虫歯対策」に取り組んでいます。江戸川区東部健康サポートセンターから届いたデータでは、以下の通りです。

(本校の虫歯のある児童の割合、3年間)

R4:41.4%、R5:49.4%、**R6:26.7%(R5と比べ、-22.7%)**

この数値は、江戸川区の平均よりも良好(虫歯が少ない)となりました。児童数に比して流しの数が少ないなど、歯磨きの徹底には課題も多いのですが、児童の将来を考え、引き続き、虫歯対策に取り組んでいきます。

【 2月の目標 】
寒さに負けない生活をしよう



2月の予定



朝の時間

月:金:朝学習 火:フツ化物 水:朝会 木:集会

日	曜	行 事	各学年の時間					
			①	②	③	④	⑤	⑥
1	土							
2	日							
3	月	安全指導 委員会	5	5	5	5	5	5
4	火		5	6	6	6	6	6
5	水		4	4	4	4	4	4
6	木	集会 南二道場27	5	5	5	6	6	6
7	金	縄跳びウィーク終 なかよしタイム 海苔すき体験③	5	5	6	6	6	6
8	土	土曜授業参観日 道徳地区公開講座	3	3	3	3	3	3
9	日							
10	月	小中連携 読書旬間始	4	4	4	4	4	4
11	火	建国記念の日						
12	水	朝会 入学説明会	4	4	4	4	4	4
13	木	集会 避難訓練 南二道場28	5	5	5	6	6	6
14	金		5	5	6	6	6	6
15	土							
16	日							
17	月	読書旬間終 クラブ ウィンター事前健診⑤	5	5	5	5	5	5
18	火		5	6	6	6	6	6
19	水	ウィンタースクール⑤始	4	4	4	4	4	4
20	木	南二道場29 ボッチャ体験	5	5	5	6	6	6
21	金	ウィンタースクール⑤終 ボッチャ体験	5	5	6	6	6	6
22	土							
23	日	天皇誕生日						
24	月	振替休日						
25	火	南二ドリパウィーク始	5	6	6	6	4	6
26	水	朝会 学力定着授業⑤	4	4	4	4	5	4
27	木	集会 南二道場30	5	5	5	6	6	6
28	金		5	5	6	6	6	6

〈教師のつぶやき〉マラソン大会で子ども達が元気よく走る姿、とても素晴らしかったです。今年度も残り2か月。やり残しのないよう子ども達と一緒に走り抜けます。

By 浅川